



地域安全対策ニュース

～平成26年度 名古屋市犯罪抑止対策～

愛知県警察本部
生活安全総務課

平成26年8月末の刑法犯認知状況について

平成26年8月末の名古屋市内における刑法犯認知件数は22,300件で、前年に比べ3,866件(14.8%)減少しました。しかし、増加している自動車盗及び万引きについては、先月に比べ、若干増加率が鈍化しています。

H26年		刑法犯	住宅対象 侵入盗	自動車 関連窃盗			ひったくり	自転車盗	万引き	
				自動車盗	部品ねらい	車上ねらい				
8月末	認知件数(件)	22,300	1,279	3,435	654	1,109	1,672	201	4,348	2,118
前年比	増減(件)	-3,866	-370	-918	+89	-75	-932	-79	-622	+142
名古屋市	増減比(%)	-14.8%	-22.4%	-21.1%	+15.8%	-6.3%	-35.8%	-28.2%	-12.5%	+7.2%

※1 数値は、(県)犯罪統計平成26年8月末暫定値を引用。8月末で、上記罪種の中で政令指定都市ワースト1位となっているものは「住宅対象侵入盗」「自動車盗」である。
 ※2 「住宅対象侵入盗」とは、「空き巣(留守宅を狙う)」「忍込み(就寝中を狙う)」「居空き(在宅中のスキを狙う)」の3つを指す。

名古屋市内 (平成26年7月末) 振り込め詐欺被害総額 約3億7千万円

※ 数値は、平成26年7月末における名古屋市内にある警察署での認知状況である。

1日あたり約175万!!

被害に遭う前に対策を!



留守番電話を活用しましょう

振り込め詐欺の犯人は、自分の声を録音されることを恐れています。在宅中でも常時留守番電話にしておき、大事な電話か判断しましょう。



振り込め詐欺被害防止キャッチフレーズ

一人では 決めない 会わない 振り込まない!

電話では相手の姿は見えません。

「携帯電話の番号が変わった」

「お金が必要だ」「お金を返します」

そんな、内容の電話には要注意!

必ず、よく相手を確認して、相談しましょう。

